

課題説明シート

タイトル	第4次岡崎市食育推進計画の策定
課題を抱える事業等の概要	「食育基本法」に基づき、市民一人ひとりが生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことを目指して、平成29年3月に「第3次岡崎市食育推進計画」を策定し、様々な食育推進事業を推進してきました。 令和3年3月に、上位計画である国の「第4次食育推進基本計画」及び愛知県の「あいち食育いきいきプラン2025」が策定されました。また本市の「第3次岡崎市食育推進計画」の計画期間が令和4年度で満了することから、国や愛知県の計画や評価の方向性や社会情勢、本市における食育の現状と課題を踏まえ、市民一人ひとりが食育を実践するための指標となる、「第4次岡崎市食育推進計画」を策定する必要があります。
課題の概要	食育推進に当たっては、シンボルプロジェクト「おかざき食育やろまいプロジェクト」を掲げ、生産者や消費者、関係団体、事業所、ボランティア等さまざまな主体と連携した施策を推進してきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、健康や食を取り巻く環境、社会のデジタル化など食育を取り巻く状況は大きく変化しており、これまでの取組に加えて「新しい生活様式」への対応など現状に合った食育の取組を推進していく必要があると考えています。 国の「第4次食育推進基本計画」では、生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進（健康の視点）、持続可能な食を支える食育の推進（社会、環境、文化の視点）、新たな日常やデジタル化に対応した食育の推進（横断的視点）が3つの重点事項となっています。指標についても地場産物、環境に関する項目が新たに加わり、内容が多岐にわたっていることから、関係団体や関連部局の役割を明確にし、連携・協働して食育を推進する必要があると考えています。また、市民一人ひとりが生涯を通じて、持続的に食育に取り組むことができるよう、国や県の計画の方向性に加え、本市の食育の現状と課題を踏まえた計画を策定し、食育を推進する必要があると考えています。
課題解決の手段・道筋	令和4年度に食育に関するアンケートを実施し、「第4次岡崎市食育推進計画」を令和4年度末までに策定する予定です。
課題解決にあたっての留意事項等	・「第4次岡崎市食育推進計画」は、国の示す「第4次食育推進基本計画」及び愛知県の示す「あいち食育いきいきプラン2025」の方向性を踏まえて策定します。 ・「第4次岡崎市食育推進計画」は計画期間を令和5年度から令和8年度までとして策定する想定です。
担当部署	保健部健康増進課食育栄養係 Tel：0564-23-6962

参考情報 (関連ＨＰや 計画等)	名称	URL
	第４次食育推進基本計画	https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kannrenhou.html
	あいち食育いきいきプラン 2025	https://www.pref.aichi.jp/shokuiku/syokuikunet/plan.index.html